



ゆうすい NEWS No. 60



平成 30 年 2018. 9. 20 発行

題字
大岡 信
(詩人)

三島ゆうすい会事務局 〒411-0856 静岡県三島市広小路町 12-5
TEL&Fax 055-975-6516 E-mail river@yusui.org
URL <http://www.yusui.org/> ※事務局員は常駐しません。
E-mail や Fax で、ご連絡いただくと助かります。

第 15 回・身近な水環境の全国一斉調査に今年も協力



夏の富士山が三島の街中からも見られるようになりました。源兵衛川沿いの家々の下からは、溶岩の隙間をぬって流れ下った富士山の雪どけの湧水が、何カ所も川に注ぎ込んでいます。

6月3日は、全国一斉の水質調査の日です。静岡県で最初から継続してこの調査に協力しているのは、三島ゆうすい会だけということです。快晴のこの日、8時30分、塚田冷子名誉会長宅に集合し、大村洋子会長の挨拶の後、塚田名誉会長に見送られ、三島市内班（大村洋子、大村皖伸、小松幸子、水野幾子、松根典子）、大場川班（青木利治、平林紘治、宇水勉、柴原俊介、西川勝美、現地参加：岩田重理）に分かれて出発しました。



COD (化学的酸素要求量)

調査地点	採水時刻	現地気温	現地水温	測定値 1回目	測定値 2回目	測定値 3回目	備考
源兵衛川芝橋付近	8:40	24.0℃	17.3℃	1	1	1	水量が多い。
源兵衛川水の苑緑地かわせみ橋付近	9:20	24.9℃	18.1℃	1	2	1	川底に藻が見られる。
御殿川通学橋付近	9:45	26.8℃	17.1℃	3	2	2	ミシマバイカモが多く根付き、ハヤがいる。
桜川楽寿橋付近	10:20	25.1℃	17.0℃	2	3	6	
大場川青木橋より 100m 下流	8:50	26.0℃	21.7℃	4	4	3	水量が多いと感じられた。
大場川神川橋下	9:20	22.5℃	21.9℃	3	3	2	
大場川山田川合流付近	9:45	30.0℃	22.3℃	5	4	3	山田川の水に若干濁りがある。



源兵衛川の芝橋付近では、横浜から訪れた家族連れの観光客に「何をされていますか」と質問されて説明。「まあ、すごい。写真を撮らせていただいてもいいですか」と水質調査風景をパチリとされました。調査地移動の時に犬の散歩の人とすれ違いましたが、犬が川に入って涼みつつ片足上げて排尿する場面を目にして驚きました。

御殿川では、小学生男児2人が、いろいろな種類の葉を流れに浮かべては、その速さを競っており、自然の物で遊ぶ昔の子供たちの姿が重なり、微笑ましく思いました。また、目に付いたミシマバイカモのヌクを取り除く人もいました。白滝公園では湧水が音を立てて流れ、大勢の人々が木蔭で楽しんでいました。いずれの水辺もアジサイが鮮やかな色で咲いており、「源兵衛川でも桜川でもホタルが飛んでいましたよ」という人に出会いました。



大場川の青木橋下



大場川の
神川橋



神川橋



山田川との合流点

大場川の山田川の合流点辺りでは気温が30℃を示しましたが、風があるためか体感温度はあまり暑く感じることもなく、測定を終了することができました。

「第34回三島ホタルまつり」に今年も協力

6月9日(土)、三島市立公園楽寿園や源兵衛川を会場に開催の「第34回三島ホタルまつり」(主催:三島ホタルまつり実行委員会・開催時間は13:00~20:00)に、今年も協力しました。

例年と異なり、プログラム(お楽しみ抽選番号もなし)の配布掲示もなく、出入り口のカウント作業(別の方が担当)もなく、本部詰めと会場案内の仕事が主でした。セレモニーでは、秋山峰治実行委員長の挨拶、来賓4人祝辞の後に、三島ホタルまつりの実施にチャリティーコンサートで協力して下さった歌手の美原麗華さんに、志村肇三島ホタルの会会長と秋山峰治実行委員長の連名で、感謝状の授与がありました。暗くなると、ステージは音楽イベントでますます盛り上がり、来場者はホタルに会える期待が膨らんでいきました。また、ご当地アイドルグループの演奏やパフォーマンスには、声援や拍手が一段と大きくなりました。



出店ブースも賑わい、好天の三島ホタルまつりは、最高潮で閉会の時刻を迎え、直前の「舞台で蛍を放つ」は会場全部の電灯が消され、優しく舞うホタルの光に、感動の声が響きました。「腕に蛍が止まったよ」と嬉しそうな声。源兵衛川では、その後も長くホタルの舞を楽しんだようです。



美原麗華さんに感謝状



「大岡信さんの足跡を訪ねて」第1回(三島田町編)・第2回(大杜・東海道編)



第1回の6月16日(土)9:30~12:30は、三島市郷土資料館学芸員の福田淑子さん、元大岡信ことば館学芸員の中村童子(しょうこ)さん、奈良本真紀さんが講師となり、19人の参加者を三島田町駅から案内していただきました。また、三島市役所の加藤竜一さんもサポート役で同行されました。

コースは、三島田町駅→お蔵場跡→中田町・大岡家跡→御殿川・奈良橋→南小→中郷温泉池→水の苑緑地→三島梅花藻の里→佐野美術館→三島田町駅でした。所縁の場所では、時々、大岡信さんの作品の朗読もあり、味わいのある文学散策となりました。



▲大岡信が幼少期に住んでいた近所の奈良橋(御殿川)



▲大岡信が通った三島市立南小学校にて、詩を読む中村童子さん、奈良本真紀さん、福田淑子さんと、大岡信さん自筆の作品



▲桜川の「水辺の文学碑」の最初は、大岡信さんの作品

▲桜川の清掃日と重なり、貴重な水辺風景が。

▲白滝公園では、昔の桜川の写真も提示

▲湧水豊富な白滝公園

▲源兵衛川で水遊びする子等

第2回目の7月7日(土)9:30~12:30は、三島商工会議所をスタート。講師は、前回同様、福田淑子さんと中村童子さんと、サポートは加藤竜一さん。参加者も、17人となりました。コースは、三島商工会議所→白滝公園→菰池→大宮町・大岡信の家→三嶋大社→東海道→本町タワー4階→源兵衛川→三島商工会議所 ▼三嶋大社の鹿の前で朗読 ▼昔の写真に自宅を発見

第1回目の作品には、三島町奈良橋回想、螢火府、「螢火府」ケイガフと読む、人は山河を背負う、水底吹笛、ドンとプールが掲載され、第2回目には、柿に寄せて、夏の訪れ、夢のひとに、豆州三島、祖母の住む三島広小路、故郷の水へのメッセージ、産卵せよ富士が掲載され、各自が資料を見ながら場所場所で作品鑑賞や詳しい解説を聞きました。「今後も続けてほしい」とは参加者からの要望。今回の企画実施には、青木利治副会長が尽力されました。

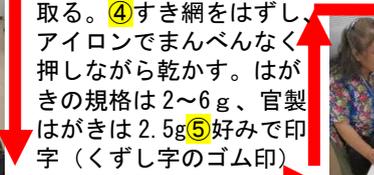
紙すき体験(三島市郷土資料館主催)に協力

台風20号の余波で時折雨が降る8月23日(木)9:30~14:30、和紙の紙すき体験の手伝いに出ました。郷土資料館ボランティアの武井功さんと田村和幸さんの「名・呼び込み担当」の効果もあってか、午前40人、午後22人もの体験者がありました。

準備段階で大村皖伸監事がボランティアやスタッフに和紙の歴史や紙すきの手順等を説明。次に皆で紙すき作業の5カ所を分担。体験した親子連れなどが、仕上がりに笑顔で満足していました。



事前に和紙原料のアバカパルプを3%の紙料液にし、粘剤を加えて水で6倍に薄めてパルプ液を作る。①すき網を挟んだすき枠でパルプ液をすくい取る。②すき網を挟んだままタオルで水を押し出す。③吸湿紙で水分を取る。④すき網ははずし、アイロンでまんべんなく押しながらかす。はがきの規格は2~6g、官製はがきは2.5g⑤好みで印字(くずし字のゴム印)



第5回せせらぎミニミニ水力発電コンテスト表彰式で三島ゆうすい会会長賞を授与



発電の仕組みと作業をする楽しみを知ってもらうことで始まったこの

コンテストは、今年で5回目。7月22日(日)のオリエンテーションでスタートし、自宅では作りにくい箇所を、エコセンターの広場に用意された電動工具を使って仕上げました。出来上がった作品は8月12日(日)に白滝公園に設置し、応募15作品の水車が審査されました。今年は湧水量が多く、どの水車もうまく回っていました。

8月26日(日)には、子供たちで賑わう三嶋大社境内の「だがしや楽校特設ステージ」で表彰式が行われ、総合賞5作品、一般賞10作品に、賞状と副賞(図書券)が授与されました。三島ゆうすい会も今回初めて「三島ゆうすい会会長賞」が設けられたので、大村洋子会長が受賞の「カイリオン」チームに授与しました。受賞作品は、三島市民生涯学習センター2階に展示されました。

この事業には毎年、宇水勉理事、西川勝美事務局長らが関わっており、会議や準備に何度も足を運ぶ等、三島ゆうすい会として貢献しています。

応援！女優・藤田弓子さん (三島ゆうすい会名誉顧問) の演劇活動



今年創立 20 周年を迎えた「劇団いず夢」。6月24日(日)には、『弓子の部屋』と題した対談バラエティを開催。9月8日(土)、9日(日)には、歌あり踊りありの『ゴーストギャング』を公演。会場は、いずれも菫山時代劇場大ホールでした。



藤田弓子さんの挨拶にあった「笑いと感動の種を、心を込めて育て花咲かせてきました。家族や友達という大事な人間関係を紡ぐのは、言葉の力で」が、印象に残りました。

あさひテレビ「静岡のチカラ」で放映



6月3日(日)の夕方、あさひテレビの「静岡のチカラ」で。三島ゆうすい会の活動が紹介されました。

この日は、源兵衛川のホテルについての特集で、その一環として、河川の清掃活動も放映されました。

塚田冷子名誉会長等の活動を知る 静岡県立沼津東高等学校の新任教員

8月30日(木)、朝からグラウンドワーク(GW)三島で実践体験をした新任教員が夕方、小松幸子GW三島理事長の案内



で源兵衛川や宮さんの川を訪れました。偶然出会えた塚田冷子名誉会長から、これまでの活動や日頃の取り組みについて知る機会を得て、多くの人々が関わっていることに感心していました。

三島ゆうすい会のホームページ

「三島ゆうすい会」のホームページは随時更新中です。「ゆうすいNEWS」もカラー版で見ることができ、以前のホームページも閲覧できます。ぜひ、ご覧ください。
URL : <http://www.yusui.org/>



ご寄付 桜家様

どうも、ありがとうございます。大切にに使わせていただきます。一同、心より感謝申し上げます。

新入会員 加藤 竜一様

ご入会、ありがとうございます。どうぞ、よろしく申し上げます。

定例活動のお知らせ

- ★自由参加
- ★雨天時は休み



宮さんの川の清掃

- ・原則 毎朝 6:30~
- ・宮さんの川へ集合
- ・持ち物：長靴、ビニール手袋
- ※「宮さんの川を守る会」と共に、清掃します。

「三島梅花藻の里」で ミシマバイカモ保全活動

- ・原則 毎月第2日曜日 10:00~
- ・三島梅花藻の里へ集合
- ・持ち物：長靴、ビニール手袋、草取り道具等

源兵衛川の清掃

- ・原則 毎月第2日曜日 10:00~
- ・水の苑緑地・かわせみ橋へ集合
- ・持ち物：長靴、ビニール手袋
- ※「源兵衛川を愛する会」と共に、清掃します。



源兵衛川の第2、第3ゾーンと 宮さんの川から、ヒロセパーク までの鎌倉古道の清掃活動

- ・原則 毎週土・日曜日の朝 6:00~
- ・源兵衛川いずみ橋へ集合
- ・持ち物：長靴、ビニール手袋、ゴミを入れる袋等

源兵衛川のいずみ橋から 広瀬橋までのゴミ拾いなど

- ・原則 毎週土・日曜日の朝 6:30~
- ・源兵衛川いずみ橋へ集合
- ・持ち物：長靴、ビニール手袋、ゴミを入れる袋等

桜川の清掃

- ・原則 毎月第1土曜日 10:00~
- ・白滝公園へ集合
- ・持ち物：長靴、ビニール手袋
- ※「桜川を愛する会」と共に、清掃します。

会費納入のお願い

本年度分会費の納入にご協力賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

- ★正会費 3,000 円
- ★賛助会費 1口 10,000 円 (何口でも可)

※下記のいずれかに納入してください。

〈お振込み先〉

- ・郵便振替 0840-4-118192
加入者名：三島ゆうすい会
- ・静岡銀行三島支店
普通預金 No.0346532
口座名：三島ゆうすい会
会長 大村洋子
- ・スルガ銀行三島セントラル支店
普通預金 No.572969
口座名：三島ゆうすい会
会長 大村洋子
- ・三島信用金庫西支店
普通預金 No.1042399
口座名：三島ゆうすい会
会長 大村洋子